

# あした生きるという旅

監督 内田英恵

目も動かなくなれば

「意思」は体に閉じ込められてしまう



48歳でALSという難病を患った塚田宏(77)は、全身動かず、表情も失い、目の動きで妻に意思を伝えます。夫婦が始めたのは「人と出会うための旅」。命の尊さ、命が持つエネルギーが詰め込まれたドキュメンタリー作品です。  
(『あした生きるという旅』ウェブサイトより)

日時：2023年5月23日（火）

上映会：17時30分開場、18時00分開演（19時30分終演）

対談：19時30分開始（20時20分終了）監督内田英恵氏ほか

場所：山梨県立大学池田キャンパス講堂（〒400-0062甲府市池田1-6-1）

\*入場無料・予約不要、直接会場にお越しください。

問い合わせ先：山梨県立大学国際政策学部 大村梓 055-224-5261（代表）

SKIPシティ国際Dシネマ映画祭 SKIPシティアワード受賞・日本芸術センター第7回映像グランプリ入選・SPOTLIGHT DOCUMENTARY FILM AWARDS Silver Award受賞・Lift-Off Film Festival Tokyo Best Documentary受賞・Life Fest Film Festival公式選出・ANCA World Autism Festival公式選出